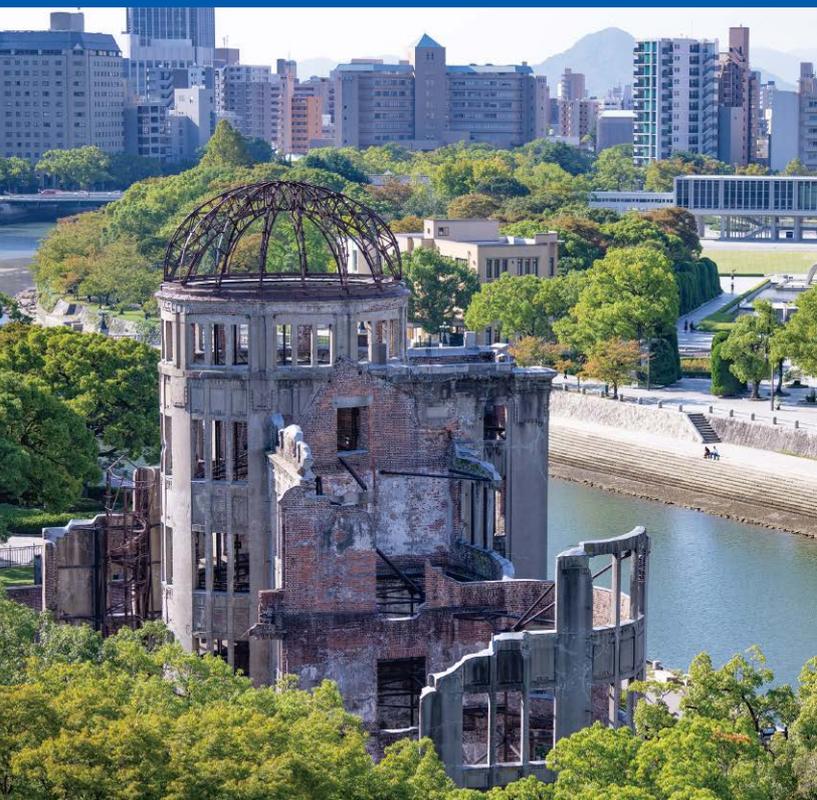


令和6年度

## 平和学習広島・長崎派遣プログラム

## 参加者募集

8月上旬  
派遣

写真提供：一般社団法人広島県観光連盟

藤沢市では、「藤沢市核兵器廃絶平和都市宣言」に基づき、次代を担う青少年を被爆地広島・長崎に派遣しています。参加者が被爆の実相に触れ、多くの人に平和の尊さを伝えていけるよう、事前学習会から報告会までの体系的な学習プログラムとして実施します。



写真提供：一般社団法人長崎県観光連盟

## 応募方法

## 電子申請又は郵送(持参可)

2次元コードから電子申請又は応募用紙をダウンロードして必要事項を記入の上、提出先へご郵送ください。応募用紙が印刷できない場合は、ご郵送しますので人権男女共同平和国際課(0466-50-3501)までご連絡ください。

※ユースリーダーにつきましては、対面又はオンラインによる面接を実施します。

6月10日月  
必着

## 提出先

〒251-8601 藤沢市朝日町1番地の1  
藤沢市企画政策部人権男女共同平和国際課電子申請や応募用紙のダウンロードは  
こちらから

藤沢市 平和学習 検索



## 派遣前 ▶ 参加者・保護者説明会・事前学習会

### 参加者・保護者説明会 7月20日(土)

場所 Fプレイス ホール

時間 午前10:00～正午

●基調講演  
「被爆者の証言を軸に〈被爆〉と〈復興〉  
そして〈継承〉について考える」  
(講師:多摩大学 専任講師 桐谷 多恵子さん)



●令和5年度参加者の声 ●事務局説明

### 第1回 事前学習会 7月20日(土)

場所 Fプレイス会議室

時間 午後1:00～午後4:00

### 第2回 事前学習会 7月27日(土)

場所 市役所本庁舎会議室

時間 午前9:30～午後4:00

※コースリーダーの方は、別に半日程度の研修を実施します。

## 派遣後 ▶ 報告会・報告展

### 平和学習広島・長崎派遣プログラム報告会 9月15日(日)

場所 藤沢商工会館「ミナパーク」(一般公開予定) ※上記日程以外にも報告会準備等のため集まっていた日があります。(8月に1～2回程度)

### 平和学習広島・長崎派遣プログラム報告展 11月19日(火)～26日(火)

場所 市役所本庁舎1階ラウンジ 平和学習広島・長崎派遣プログラムで学んだことをポスターにして掲出します。

### 平和学習広島・長崎 派遣プログラム報告書

1人400字程度の報告書を作成していただきます。  
ご提出いただいた報告書は、派遣記録写真と一緒にまとめ、冊子にして発行します。  
※報告書には、学校名、学年、氏名、写真(顔写真を含む)を掲載します。また、市民等への配布を行い平和への取組に活用します。

## 広島派遣 ▶

### 集合・解散場所 新横浜駅

日程	行程	朝食	昼食	夕食
8月5日(月)	新横浜駅 → 広島駅 = 平和記念公園・資料館 = 被爆体験講話	—	○	○
8月6日(火)	平和記念式典参列 = (着替・休憩) = 班別自由行動	○	○	○
8月7日(水)	被爆電車解説・乗車体験 原爆ドーム前 = (広島港) = 広島駅 → 新横浜駅	○	○	—

▶: 東海道・山陽新幹線 ※現地での主な移動手段は、路面電車及び徒歩となります。

### 主な学習プログラム

#### 被爆体験講話 講師:梶矢 文昭さん

「三度目は許してはいけん。広島と長崎で終わり。三度目を使うことがあったら人類は危ない。」  
——小学1年生のとき広島駅近くで被爆した梶矢 文昭さんの壮絶な体験を聞き、核兵器の恐ろしさや平和の尊さを学びます。



梶矢 文昭さんの講話のようす

#### 広島市立大学平和活動サークル「S2」案内によるフィールドワーク

広島市立大学平和活動サークル「S2」のご協力により、事前学習会の中でオンラインにより参加者とコースの検討を行い、広島市内の被爆跡などを案内していただきます。



広島市立大学平和活動サークル「S2」

#### 被爆電車解説・乗車体験 講師:加藤 一孝さん

広島電鉄には、走行中に被爆し、修復後、現在も生活の足として運行されている「被爆電車」があります。「被爆電車」から見る広島の様子を通じて、原爆で廃墟となる前の魅力的な広島の街や被爆の実相、そして、戦後の復興に向けた人々の思いを学びます。



被爆電車車内での解説のようす

## 長崎派遣 ▶

### 集合・解散場所 藤沢市役所

日程	行程	朝食	昼食	夕食
8月7日(水)	藤沢市役所～羽田空港 → 長崎空港 = 城山小学校見学	—	○	○
8月8日(木)	午前:平和案内人によるフィールドワーク(班別行動) 午後:青少年ピースフォーラム1日目	○	○	○
8月9日(金)	午前:平和祈念式典参列 午後:青少年ピースフォーラム2日目	○	○	○
8月10日(土)	稲佐山展望台見学 = 長崎空港 → 羽田空港～藤沢市役所	○	○	—

▶: 航空便 ※市役所～羽田空港及び現地での主な移動手段は貸切バスとなります。

### 主な学習プログラム

#### 平和案内人によるフィールドワーク

平和案内人による解説で、被爆跡を見学します。1日目は、爆心地から西にわずか500メートルの丘の上にあった城山国民学校(現:長崎市立城山小学校)を見学し、2日目は班別にコースを選択し、山王神社の参道にある一本柱鳥居や被爆クスノキなどを見学します。(選択するコースにより見学場所が変わります。)



平和案内人によるフィールドワークのようす

#### 長崎市主催「青少年ピースフォーラム」への参加

長崎市主催の「青少年ピースフォーラム」に参加します。被爆体験を聞いたり、全国から長崎を訪れる青少年と平和について意見を交わすなど交流を深めます。

令和4年度実施内容 ※令和5年度は台風により一部中止

1日目:被爆体験講話「戦時下の生活を疑似体験する」  
2日目:意見交換「平和について考える」、my平和宣言、ピースアート



青少年ピースフォーラムグループワークのようす

#### 稲佐山展望台見学

広島と長崎の原爆投下による被害の違いの一つは、長崎市街が山々に囲まれていたためと言われています。山頂にある展望台から長崎市街を一望することで、被害の実態について理解を深めます。

# 募集要項

## 1 応募資格

小・中学生、高校生

市内在住又は在学の小学5年生～高校生

※3年以内に派遣された方は、同一派遣地へのご応募はできません。

ユースリーダー

市内在住又は在学、在勤の18～23歳程度の方

※2024年(令和6年)4月1日時点。

## 2 募集人数 (応募者多数の場合は選考)

■小学生(広島:9人、長崎:9人)

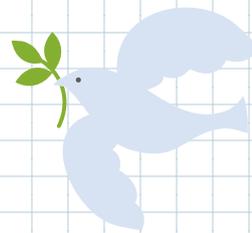
■高校生(広島:3人、長崎:3人)

■中学生(広島:6人、長崎:6人)

■ユースリーダー(広島:3人、長崎:3人)

## 3 参加費 (往復運賃、食事代、保険料等を含む)

区分	広島	長崎
小学生	10,000円	13,000円
中学生・高校生	14,000円	18,000円
ユースリーダー	14,000円	18,000円



## 注意事項

- 説明会及び事前学習会(2回)、被爆地派遣、報告会のすべてに参加する必要があります。学校の行事等のため、一部欠席する必要がある場合は、応募フォーム(応募用紙)の通信欄にその旨をご記入ください。
- 主催者が発行する広報やホームページ等に事業参加中の写真(顔写真を含む)が掲載されることがあります。また、メディアの取材が入る場合がありますので、ご了承の上、お申込みください。
- プログラムの内容は、変更や一部取りやめとなる場合があります。その場合も、広島・長崎への派遣を中止する場合を除き、原則として返金はいたしませんのでご了承ください。
- 各式典は、人数制限があるため、全員が参加できない場合があります。
- 派遣先への往復を含め、別行動はできません。
- 本プログラムにおいて、作成した資料等は市にご提出いただき、市の平和事業などで活用します。また、返却はいたしませんので、ご了承ください。

「平和学習広島・長崎派遣プログラム」に係る旅行手配等につきましては、東武トップツアーズ株式会社に委託をして実施します。



問い合わせ

藤沢市企画政策部  
人権男女共同平和国際課

〒251-8601 藤沢市朝日町1番地の1  
電話:0466-50-3501(直通)  
FAX:0466-50-8436